

あつぎ市議会だより

第210号 発行日/平成24年2月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700



冬空の下、無邪気に遊ぶ子どもたち（ぼうさいの丘公園）。12月定例会最終日に厚木市暴力団排除条例が可決・成立。子どもから大人まで誰もが安心安全に暮らせる社会の実現に向け、市や市民などの一体的な取り組みが求められます

12月定例会

暴力団排除条例など28議案を可決

開かれた議会の推進へ、議会報告会を5月に開催

12月定例会は、11月29日から12月21日までの会期23日間で開催されました。
市長から初日に提出された議案は、専決処分の承認や条例の制定・改正、工事請負契約の締結、指定管理者の指定のほか、一般会計補正予算など28議案です。このうち初日に採決し、承認した「専決処分の承認を求めることについて」2件と可決した「厚木市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について」を除く25議案は、上程された陳情と共に所管の常任委員

会、議会運営委員会に付託されました。
本会議第2日から第4日までの3日間、議員20人が登壇し、一般質問が行われました。
また、休会中に各常任委員会、議会運営委員会が開かれ、付託された案件に対し、慎重な審査が行われました。
最終日、各常任委員長、議会運営委員長の審査結果報告の後、5会派による討論が行われ、採決の結果、全議案を原案どおり可決しました（陳情の審議結果は8面を参照）。

専決処分

承認した専決処分議案は、一般会計補正予算の2件（6号・7号）です。
第6号は東日本大震災被災地への支援に要する経費、第7号は固定資産税と都市計画税の還付などの執行に要する経費。

条例の改正

可決した条例の一部改正議案は9件です。
「厚木市職員の給与に関する条例等」の改正内容は、一般職職員の給与について、本年度の人事院勧告（40歳台0・4%削減、50歳台0・5%削減）に沿って改定するため、関係条例を改正するものです。

条例の制定

可決した条例の制定議案は4件です。
「厚木市暴力団排除条例」は、暴力団排除についての基本理念と暴力団排除の推進に必要な事項などを定め、安心して安全に暮らせる社会の実現に寄与するため、制定するものです。

全部適用し、市立病院の体制の充実を図るために必要な病院事業企業職員の定数を定めるため、制定するものです。
「厚木市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例」「厚木市病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例」は、病院事業に地方公営企業法を全部適用することに伴い、それぞれ病院事業管理者の給与と旅費、病院事業企業職員の給与の種類と基準を定めるため、制定するものです。

「厚木市市場条例」の主な改正内容は、厚木市市場の移転に伴い、その位置を改めるものです。
「厚木市道路占用料条例等」の改正内容は、道路占用料などを、直近の地価動向などを反映させた額とするため、関係条例を改正するものです。

「厚木市下水道条例」の改正内容は、下水道法に基づき条例により定めている製造業などの用に供する施設から排除される下水の水質基準について、見直しを行うことに伴い、必要な措置を講ずるものです。

「厚木市病院事業の設置等に関する条例」の主な改正内容は、病院事業に地方公営企業法を全部適用するものです。
「厚木市スポーツ振興審議会条例」の改正内容は、スポーツ基本法の施行に伴い、必要な措置を講ずるものです。

2面下段に続く

主な内容

- | | |
|------------|------|
| ◆一般質問 | 2～6面 |
| ◆広報広聴特別委員会 | 3面 |
| ◆議会の在り方検討会 | 4面 |
| ◆委員会の審査 | 7面 |
| ◆本会議の審議結果 | 8面 |



今定例会では、20人の議員が3日間にわたり一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えをたどしました。主な質問と答弁の要旨を紹介します(掲載は質問順)。

新斎場施設周辺の道路整備をどう進めるか

あつぎみらい 沼田 幸一 議員



問 周辺道路の全線開通には困難な箇所があるが、どう進めるのか。

答 まちづくり事業部長

長 年度内の完成は難しい状況にある。既存の道路にすりつけた暫定的な形で道路を供用したい。

答 宮台副市長 地元

や対策委員会の方々に理解していただけるよう、十分に説明する。

問 新斎場周辺の道路景観や信号機の設置について、どう考えているか。

答 まちづくり事業部長

長 植樹帯にサツキなどの低木を植えたい。信号機の設置は、交通管理者である厚木警察署が必要かを判断するが、市としても交通状況などを見極めた上で要望していく。



発掘調査風景 (小野公所遺跡)

文化財

問 発掘調査の実施はどの時点で判断するのか。

答 教育長 土木工事

問 公共施設に保管している文化財を学校教育に活用してはどうか。

答 教育長 学校へのPRに努め、教育活動に役立つよう活用を図る。

職員給与とを税収と連動すべきではないか

改革あつぎ 徳間 和男 議員



問 税収に関係なく給与を支給するやり方は非社会的だと思う。市職員の給与を税収の増減と連動すべきではないか。

答 総務部長 国の動向から、人事院勧告制度も大きく変化することが予想され、地域主権との関連からも地方の自主性を尊重した税収と給与と改定の論議がされると考えられる。地方公務員法第24条の規定があり、給与を物価、財政、税収にスライドできるとは必ずしも言えないが、今後の推

移を見守りながら、十分に検討していく。

問 地域手当の定義と支給の根拠は。

答 総務部長 地域手当は、平成18年度の給与構造改革の中で、民間賃金の低い地域に合わせて平均4・8%給料を引き下げる代わりに生まれ

た。物価などを踏まえ、主に民間賃金の高い地域に勤務する職員に対して支給するものである。

平成19年10月の総務事務次官通知の中で、給与水準の見直しを前提に、原

則として国における地域手当の指定基準に基づき支給地域と支給割合を定めることとされており、これを根拠に支給している。

市長の公約 市長公約の実現には、年間約300億円も掛かると言われる。税収が減る中、公約の変更はあるか。

答 市長 来年度においても厳しい財政状況が見込まれるが、市民の皆さまに約束したマニフェストであるので、徹底した行財政改革を断行し、創意と工夫により、着実に推進していきたい。

議員定数の削減が及ぼす影響は

みんなの党 井上 武 議員



問 議員定数を削減してきたら、行財政改革にどのような影響を及ぼすか。

答 総務部長 議決機関の議会と執行機関の長たる市長は、車の両輪にも例えられる。それぞれが役割を発揮し市民福祉の向上を目指すものである。議会の在り方検討会での議論を注視していく。

旧厚木パルコ ビルが売却されると聞くが、厚木市が取得した場合の活用方法は。

答 宮台副市長 中心市街地の活性化とにぎわ

いの創出につながるような活用を念頭に、子どもから高齢者まで多くの市民が交流できるような施設を配置しながら、商業施設などの再生も図れるよう検討していきたい。

一定の時期が来たら、商業者や市民の皆さまの意見などを伺い、利用形態を決定していきたい。

厚木南地区のまちづくり 本厚木駅南口の再開発事業をどう進めるか。

答 市長 最近の中心市街地は、民間の開発が活発化しており、準備組合の事業実施に向けた意

識も高まりつつあることから、市としては、この再開発事業が魅力ある駅周辺の顔づくりとなるよう、より積極的に支援し事業を推進していく。

問 本厚木駅南口に自転車専用通行帯ができ、観光バスなどの発着所が民家寄りに移動したため、騒音などで住民が迷惑しているが、対策は。

答 産業振興部長 観光バス、企業バスの関係会社を訪問し、状況の聞き取りを行いながら、緊急の対応策と中長期的な解決策を検討している。



工事請負契約

可決した工事請負契約の締結議案は1件です。

◇契約の目的(仮称) 戸室ハイツA新築工事(老朽化した木造市営住宅の入居者の居住性・安全性を確保するほか、住宅に困窮する方々へ新たな住宅供給を図るため、平成23年度から2カ年で行う市営住宅新築工事)

◇契約金額 5億1975万円

◇契約の相手方 常濃・武雄特別共同企業体

可決した指定管理者の指定議案は7件です。以下、施設の名称、指定管理者の順に掲載。

◇厚木市立愛宕老人憩の家 愛宕老人憩の家管理委員会(愛名1205)

◇厚木市文化会館 公益財団法人厚木市文化振興財団(恩名1の9の20)

◇本厚木駅高架下旭町自転車駐車場・愛甲石田駅北口自転車等駐車場など 市営自転車等駐車場6件

◇株式会社高揚(中町1の8の7の2の201)

◇厚木市萩野運動公園 株式会社日産クリエィティブサービス(横浜市戸塚区上矢部町2384)

◇厚木市勤労福祉センター 公益財団法人厚木

市勤労者福祉サービスセンター(旭町2の4の18)

◇厚木市立白山集会所 厚木市立白山集会所管理委員会(飯山3302の13)など市立社会教育集会所2件

◇厚木市営東町スポーツセンター・市営及川球技場・市営猿ヶ島スポーツセンター・市営南毛利スポーツセンター 公益財団法人厚木市体育協会(温水西1の27の1)

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計と4つの特別会計です。

一般会計補正の内容は、待機児童対策として認定こども園の普及推進に伴う経費や各種事業の対象人数・申請件数の増加に伴う経費などについて必要な補正をするものです。

各会計の補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額(カッコ内)は次のとおりです。

◇一般会計 798億4210万1千円(3億2372万6千円増)

◇後期高齢者医療事業特別会計 16億296万6千円(3万4千円減)

◇国民健康保険事業特別会計 234億9219万7千円(28万2千円減)

◇介護保険事業特別会計 84億767万8千円(32万2千円減)

◇公共下水道事業特別会計 56億3962万1千円(37万9千円減)

放射能汚染対策の 地域防災計画への反映は

日本共産党 栗山 香代子議員



問 地域防災計画へどのように反映させるのか。

答 市長 放射性物質対策は、市内の取扱事業者の事故や放射性物質を積載し東名高速道路を通行する車両などの事故を想定している。今回の福島第一原子力発電所の事故や、そのほかにも放射能による危険要因が想定されるため、国、県による見直し作業の動向を踏まえ、厚木市地域防災計画に反映していく。

問 地域防災計画の見直しの進ちょく状況は。

答 協働安全部長 アンケート調査や防災セミナーでの意見のほか、市議会から49の提案があり、現在、次長職によるプロジェクトチームに70幾つもの問題をフィードバックしている。また、地域防災計画見直し検討委員会が策定した素案に対し自治会や市民の意見を取り入れ、文化会館などでの発表を考えている。

問 放射能汚染対策の今後の方向性は。

答 市長 空間放射線量や給食用食材、砂場などの測定を継続するとともに、測定結果などの情報を公表し、不安解消に努める。また、市民の安心安全を最優先に、国の方針などを注視し、適切な対策を講じていく。

ごみ中間処理施設 用地選定の状況は

日本共産党 釘丸 久子議員



問 用地選定の状況は。

答 市長 ごみ中間処理施設建設候補地再検討委員会の検討を踏まえ、現在、慎重に最終候補地の調整を図っている。

問 スケジュールは。

答 環境みどり部長 本市は平成32年の稼働に向けて候補地決定の役割があり、関係事務を着実に進める。厚木愛甲環境施設組合では、平成25年

から都市計画決定の手続きや環境影響調査、施設の整備基本計画の策定を行い、平成28年から工事に入る予定である。

問 近年、ごみ発生量の減少と資源化の充実が図られているが、施設の規模と工事費用は。

答 環境みどり部長 本市では、ごみ減量化・資源化新システムの実施により、減量が図られて

高齢者を孤立化させない ための施策は

民主クラブ 古川 環議員



問 一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加傾向にある。家に閉じこもりがちで高齢者が孤立化しない環境づくりが必要となるが、市の施策は。

答 市長 各地区の地域福祉推進委員会によるミニデイサービスや老人クラブ連合会による高齢者の孤独を防ぐ友愛活動を支援している。また、「ひとり暮らし老人」登録者に対し、配食サービスや乳酸菌飲料を届ける愛の訪問事業による安否確認を行っている。

問 「ひとり暮らし老人」登録者でない方にも隣近所の方が声掛けをして外出してもらうなど、地域の活動が促進される

よう市からも働き掛けるべきだと思う。登録して

いない方には、どのような支援をしているか。

答 福祉部長 バスの割引乗車券購入費助成やシルバーチケットによる保養施設、文化事業の利用に対する助成などの外



地域福祉推進委員会によるミニデイサービスの催し物に笑顔の皆さん（睦合北地区）

おり、愛川町、清川村も同様のシステムを導入すると聞く。環境施設組合が平成20年に立てた計画では、日量290トンの施設の場合、工事費は約173億円と見込んでいます。市としても約8割を負担するので、安全性、効率性、環境面に優れ、経費が少ない施設の整備を組合に要請していく。

●ポートピア

問 旧厚木パルコのビルにポートピア、すなわち場外舟券売り場が入るのではないかと報道があった。ポートピア設置

出支援を行っている。

●神奈川県総合リハビリテーションセンター

問 再整備後の跡地利用の予定について把握しているか。

答 市長 神奈川県からの説明がないため、詳細は把握していない。

問 周辺に厚木秦野道路のインターチェンジができる予定にもなっている。跡地利用について、厚木市から県に対してアプローチをかけていく考えはあるか。

答 政策部長 再整備の概要は、県から9月ごろ説明を受けたが、跡地利用については、県で検討中であるため、その方向性を待たなければなら



を承認する条件は何か。

答 政策部長 地元との関係では、平成10年3月31日付の国土交通省の通知に、当該発売場の所在する市町村の自治会または町内会の同意、市町村長の同意、市町村の議会が反対の議決をしていないことの3つの要件が明記されている。

会議録の閲覧を！

本会議の詳しい内容は、会議録をご覧ください。インターネットや市政情報コーナー（本庁舎1階）、中央図書館、各地区市民センターで閲覧になります。12月定例会の会議録は、3月下旬ごろ公開する予定です。

広報広聴 特別委員会から

議員が地域に出向き、不特定多数の市民に対し議会での審議経過などを説明し、意見を交わす「議会報告会」は、議会への市民参加を推進するための重要な手段とされています。厚木市議会では、2月定例会と9月定例会の終了後に開催することを決定。どのようにしたら分かりやすく議会の活動状況をお伝えできるか、議員同士が会派の枠を超えて協力し、知恵を出し合い、

広報広聴特別委員会

委員長 石井芳隆
副委員長 釘丸久子
委員 泉 修
名切文梨
難波達哉
遠藤浩一
井上敏夫
松前進
神子雅人

放射線量について 子どもの安全基準の考えは

神奈川ネット 内川 由喜子議員



問 放射線の影響を受けやすい子どもたちの安心安全を考えると、より厳しい暫定基準値があってもよいと思う。特に給食の食材については、国が定めている基準値よりはるかに低い基準値を設けるべきだと思うが、市の考えは。

答 教育総務部長 厚生労働省が新たな基準値の策定を進めているとの報道があり、注視している。市では専門的知識を有しておらず、また放射線の影響については、ど

こからが安全でどこからが安全でないという値がないことから、専門家の意見を踏まえた国の基準を尊重していきたい。

問 簡易式の放射線測定器を市で購入し、市民への貸し出しを行っているかどうか。

答 環境みどり部長 市内の災害対策連絡会に諮り、貸し出しを含めて方向性を検討したい。

●障がい児者の移動支援

問 特殊な福祉車両がないと移動できない方や障害の特性により公共交

通の利用が難しい方がいる。利用者のニーズに合った移動支援の考えは。また、定期的に利用できる通学支援を行う考えはあるか。

答 市長 移動困難な障がい児・者に対する支援としては、障害者自立支援法に基づく移動支援事業がある。通学支援については、サービスを提供する事業者が不足していることなどから、現状では移動支援事業の対象としていないが、保護者の出産や病気などにより送迎ができない場合には利用できるよう柔軟な対応に努めている。



財政の見通しに対する
責任についての考え方は

あつぎ市民の党 奈良 握議員



問 平成24年度予算編成における財政の見通しについて、政治責任を含めた責任についての原則的な考え方は。

答 市長 東日本大震災や景気低迷の影響により、市税などの一般財源が大幅に減少する見込みで、平成24年度は例年にも増して厳しい予算編成を余儀なくされている。

問 総合計画第2期実施計画の策定に当たり、第1期実施計画の総括を職員に示したのか。

答 政策部長 第1期実施計画を踏まえて第2期実施計画に入っていく旨の周知、説明をしておき、おおむね理解されていると認識している。

定年退職した市職員の
再任用、再雇用などの現状は

改革あつぎ 太田 洋議員



問 定年退職者の再任用、再雇用の現状をどのように把握しているか。

答 市長 定年退職者の再任用については、地方公務員法の規定に基づき、引き続き勤務に対する意欲と能力のある者を過去の異動履歴などを総合的に勘案して、長年培った専門性、知識、能力、経験が生かされるような職場に配属しており、個々の能力が有効に活用されていると考えている。

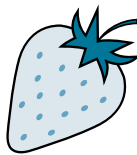
再雇用については、各団体が業務管理上の実情に応じた人材を定年退職

分されるやり方に各部が対応するのは難しいと思う。今後どのように予算編成を進めるのか。

答 宮台副市長 実施

計画に反映すべきことや財源確保の問題などについて、平成23年度から、あつぎの元気戦略会議を設置して検討している。

現在、第2期実施計画の策定と第5次行政改革大綱をにらみながら、予算編成を進めている。本市には非常に安定した財政基盤があるので、それを有効に活用しながら、確実に予算編成をしていきたい。



答 市長 近年の多様化、専門化する市民ニーズや行政課題に迅速に対応するため、行政内部では得られにくい特定分野における高度な専門的知識や経験などを有する者を一定期間採用している。

問 まちづくり専門監を採用する目的は。

答 市街地活性化担当部長 現在行おうとしている産業用地の創出については、法律上の手続や基盤整備、企業誘致を同時に進めていくことが必要となるため、採用している。



避難所運営の訓練に
HUGを取り入れてはどうか

公明党 寺岡 まゆみ議員



問 防災意識を高めるため、地域の実情に合った訓練を日ごろから実施する必要がある。図面とカードを使って実際の避難所の運営に近い状況を模擬体験し、災害に対応する応用力を鍛える避難所運営ゲーム「HUG」を、避難所運営の訓練に取り入れてはどうか。

答 市長 効果的に避難所運営を学ぶことができる有効な訓練方法と聞いている。今後、避難所運営の訓練項目の一つとして研究する。

問 地域の中で平時から防災、減災に取り組むスペシャリストの存在が重要になると思う。防災意識、知識、技能を備えた防災士を養成して地域のリーダー、調整役に配置する考えはないか。

答 市長 本市では、総合防災指導員をはじめ、地域から推薦される防災指導員と防災推進員をリーダーとして育成している。防災士の育成、普及については研究する。

●障害者就労ワークス
ーション

問 自閉症や発達障がい、精神障がいのある方々も、支援の仕方によつては健常者と変わらない働き方ができると思う。厚木市役所も一事業所として、障がい者を積

方式は障がいのある方の民間への就労支援が最終的な目的と理解している。本市では「障害者の雇用の促進等に関する法律」の規定により、毎年度、身体障がいや知的障がいのある方の正規職員への採用を心掛けています。

極的に雇用する宇部市式ワークスーションの導入を考えてはどうか。

答 総務部長 宇部市

情報システム維持管理費の
見直しの状況は

改革あつぎ 高田 浩議員



問 市役所全体の情報化に対する費用の推移は。

答 政策部長 決算ベースで平成20年度が約18億8000万円、平成21年度が約15億9000万円、平成22年度が約13億7000万円であり、3年間で約5億円、約27%の削減ができた。仕様の見直しなどにより、コスト削減の面では順調に情報システムの最適化が進んでいる。

問 情報システムの大小に関わらず、情報政策課が関与し、助言を行った上で、各部署が執行することが重要と考えるが、現状はどうか。

答 政策部長 情報政策課が主体となり、市全体の方向付けや具体的なルール作りに取り組んでいる。また、情報政策課が予算編成時に事業の目的、内容、効果などを精査するほか、システム導入から成果まで状況を把握するよう努めている。

問 教職員からの問い合わせに対応するヘルプ

議会運営の在り方など
具体的な検討始まる

——議会の在り方検討会を設置——

小島一郎議長は、昨年10月21日、議会運営委員会に対し、議会運営の在り方など、左記の7項目を諮問しました。

これは地方分権の進展や社会の多様化により、地方議会の果たすべき役割がますます重要となる中、議会運営の在り方などについて検討を求めるものです。前議長が議会運営委員会に諮問し、受けた答申書の内容のほか、新たな項目を追加して、

【諮問事項】

○自由討議の手法について（常任委員会に沿ったテーマで協議会の中で行う）

○決議者の委員会での意見陳述について（手法及び申合せ事項に追加する必要性の有無）

○押しボタン式投票による採決について（実施するか否か）

○議会基本条例の策定について（必要性並びにその内容）

○地方自治法改正に伴う検討について（議員定数のあり方）

具体的な検討を求める諮問内容となっています。

諮問を受けた議会運営委員会は、委員9人で構成される議会の在り方検討会（神子雅人会長）を設置。11月21日の第1回会議以降、協議を進めています。

これまでの会議で方向性が示された事項について、委員の主な意見を紹介します。

■自由討議の手法について（常任委員会に沿ったテーマで協議会の中で行う）

・12月定例会では放射能関係の陳情が3件議題となった。その時々のテーマを扱ってはどうか。

・常任委員会の専門性に特化した内容について、勉強会を開いてはどうか。

・協議会で行う自由討議については、委員長の配慮のもとで行えばいい。

・議案などを審査する正式な委員会議員同士が意見を交わす手法についても研究が必要である。

《方向性》各常任委員会の判断により、必要に応じてテーマを設定し、協議会で協議する。

※議会の在り方検討会の日程は、ホームページでお知らせします。インターネット中継も実施中。

一般質問

主な質問と答弁



将来都市像について 鉄道延伸の考えは

あつぎみらい 渡辺 貞雄 議員



問 鉄道延伸の考えは。

答 市長 あつぎ元氣

プランにおいて、小田急多摩線と相鉄線の延伸を想定している。多摩線の延伸については、関係市町村と連携して調査研究などを実施し、国、県への要望活動を行う。

●道路整備

問 高規格幹線道路3路線の進捗状況は。

答 市長 さがみ縦貫道路は、海老名・（仮称）相模原インター間で平成24年度の開通に向け、工事が進められている。新東名高速道路は、全体の約72%の用地取得が完了している。厚木秦野道路は、事業区間である（仮称）圏央厚木・（仮称）厚木北インター間の設計協議を行っている。

問 厚木環状3号線の進捗状況は。

答 市長 環状系交通ネットワークの構築と新斎場施設や特定保留区域へのアクセス機能の強化を目的に、事業認可の取得に向け取り組んでいる。

問 新斎場へのルートとして船子飯山線、尼寺原幹線を整備、延伸する考えはあるか。

答 まちづくり事業部長 費用対効果などを検証し、厚木秦野道路の整備計画を見据え、道路整備5カ年計画を策定する

●土地利用計画
問 予定されている4つのインターチェンジ周

中で検討する。

辺の土地利用の考えは。

答 まちづくり計画部長 土地利用検討ゾーンにおける土地利用計画は、「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に位置付けることが大事である。線引き見直しに向けて検討する。



整備が進むさがみ縦貫道路（上依知小学校から座架依橋方面を望む）。中依知には（仮称）圏央厚木インターチェンジの設置が予定されている

高齢者の在宅生活支援の 総合的な体制づくりの考えは

公明党 遠藤 浩一 議員



問 高齢者の方が住み慣れた地域で医療や介護を受けながら、安心して暮らせる総合的な体制づくりを進めてもらいたい

が、市の考えは。

答 市民健康部長 地域包括支援センターを拠点として、介護サービス事業者、地域福祉組織などとネットワークの構築

を図り、医療、福祉、介護などのサービスの包括的な提供を推進する。

●介護サポーターポイント制度

問 高齢者の方の生きがいや介護予防につなげるためにも、介護施設などでボランティア活動を行った65歳以上の高齢者に対し、換金可能なポイント

を付与する制度を導入できないか。

答 市民健康部長 県が実証実験を行っている。また、市では平成24年度に介護ボランティアの養成や受け入れ施設の調整などを行う予定である。

●携帯用身分証

問 高齢者や持病をお持ちの方が事故に遭ったときなどに役立つと思う

が、導入の考えはあるか。

答 市長 緊急時などの迅速な対応の手助けに有効と考えるが、一方、

新東名高速道路建設に伴う 周辺の対応状況は

あつぎみらい 神子 雅人 議員



問 相川地区の上戸田と沖戸田において、昔から国道129号のところをみこしで通る伝統のお祭がある。今回の高速道路建設により、これまで利用していた道路が通れなくなってしまうため、地元対策委員会から要望が上がっていると思うが、対応はどのようになっているか。

答 国県担当部長 上戸田から沖戸田に渡る道路については、車道6mの整備要望が上がっており、事業者からは、歩道をつけて整備すると聞いている。

問 新東名高速道路の建設用地となる上戸田児童館の移転先については、候補地が3カ所選定されたと聞くが、その後の進

入できないか。

答 市民健康部長 紛失した際の個人情報保護の問題なども内在するため、慎重に研究する。

●介護マーク

問 認知症の高齢者などに付き添う人が、外出中、介護のために異性のトイレに入らなければならないこともあるかと思

う。介護中であることを周囲に知らせるマークを導入してはどうか。

答 福祉部長 ニーズがあると聞くので、導入に向けて前向きに準備を進める。

関口・山際地区の まちづくりの考えは

市政クラブ 井上 敏夫 議員



問 都市計画道路は、都市の骨格を形成し、緊急時には物資輸送の要となる。都市計画道路2路線（山際・中荻野、関口・上依知）を関口・山際地区のまちづくりの区域に取り込む考えはあるか。

答 市長 本地区のまちづくりは、市街化調整区域約60%を対象に、地権者や関係する自治会長などから成るまちづくり

検討会議を開催し、地域の考えを聞いている。事業対象地域に位置する都市計画道路は対応する。

問 隣接するDIDD（人口集中地区）の課題を考慮する考えはあるか。

答 市長 隣接する市街化区域の再整備は、時期を捉えて検討する。

地を挙げ、地元自治会を交えて協議が進められてきた。現在、候補地を絞り、最終的な用地交渉をしている最中である。

●資源化センター

問 増加傾向にある資源物を処理するに当たり、資源化センターでは、どのように対応するか。

答 環境みどり部長 平成12年度の稼働当時、飲料関係の容器の主体は、缶、ビン類であったが、時代の変化とともに、ペットボトルが予定を上回る増量となり、これに対応するため、平成22年度にラインの増設工事を行った。今後もペットボ

トルは増加傾向にあると捉えており、その量を見定めながら、現状のラインをどうするかを含め、処理方法を検討する。



●都市計画税

問 充当した事業名、事業費、財源内訳は。

答 市長 平成22年度に都市計画税を充当した事業は、街路整備事業、公園緑地整備事業、斎場施設整備事業などのほか、下水道事業などの市債償還金であり、総事業費は約64億円である。

財源の内訳は、国、神奈川県、市債および下水道使用料などの特定財源が約30億円、一

般財源が約34億円であり、そのうち約25億円が都市計画税である。

問 市民からかなりの額の都市計画税が徴収されている。目的税であることから、使い道を明らかにすべきではないか。

答 財務部長 都市計画税は目的税であり、その使途を議会に報告するという観点もあることから、今後、決算審議における共通資料の一つとして調整していきたい。

病院特別委員会

12月定例会終了後、厚木市立病院の整備・運営に関する調査研究特別委員会が開かれ、執行機関から、東日本大震災を契機として新病院のエネルギー供給体制を見直した点や、地方公営企業法の全部適用移行の内容などについて説明がありました。説明後の委員の主な質疑と執行機関の答弁を紹介します。

問 自家発電と給水設備はどのように整備するのか。

答 自家発電は、災害が発生し電気が止まった場合、3日間稼働できるような設備を考えている。給水については、貯水槽の水と井戸水を併用できるよう進めている。

問 電力自由化に伴い、電力をどのように調達するのか。

答 どこからどれだけ調達するのが一番良いか、電力市場の自由化の状況を見ながら検討する。

問 平成24年4月から地方公営企業法を全部適用するが、新病院において一般事務職員の採用はどのようにするのか。

答 栄養士を含め、事務職は市長部局からの出向となる。医療の知識が豊富な者を病院独自に事務職として採用することも想定した上で、新病院における事務職の定数を35人とする。なお、医療職は病院事業管理者が任命することになる。

※地方公営企業法の全部適用…同法の財務規定だけの一部適用でなく、組織や職員の身分規定など全ての条文を適用すること。病院事業管理者は予算や職員の人事権を持ち、給料を決められるため、より柔軟な経営ができる。一方で経営責任が明確化される。

自転車運転免許証の交付など
交通安全対策の取り組みは

公明党 田上 祥子議員



問 自転車の安全対策のため、小・中学生を対象に講習会、筆記および実技試験を行い、自転車運転免許証を交付することを制度化できないか。

答 協働安全部長 自

転車運転免許証を取得した際の付加価値なども含め、前向きに検討したい。

問 本厚木停車場旭町線の自転車専用通行帯整備に伴い、観光バスや企業の送迎バスが停車位置の移動を余儀なくされ、周辺からの苦情もある。まちの活性化の観点から、中心市街地の整備に

は調整が必要ではないか。

答 まちづくり事業部長 路線の選定や整備に当たっては、周辺状況を見極めながら、警察や産業振興部と協議していく。

●自動車事故防止対策

問 自動車ペダルの踏み間違いによる事故防止のため、アクセスとブレーキを一つのペダルにした装置を開発した企業がある。この装置を検証し、存在を周知してはどうか。

答 協働安全部長 ま

ずは装置の操作性の検証が必要と考える。市としては高齢者に対し、脳の

トレーニングや免許証の返納を推進したい。

●自殺対策

問 自殺を予防する役割を担うゲートキーパー

の養成状況は。また、精神対話士について理解を深めてもらうため、精神対話士による講演会や研修会を市職員や市民向けに行うてはどうか。

答 市民健康部長 職

員や教職員、民生委員・児童委員などを対象にゲートキーパーの養成研修を実施している。精神対話士については、先進事例などを参考に研究する。



認定こども園への移行で
具体的な施策は

みんなの党 泉 修議員



問 幼稚園、保育所の特徴を生かしながら、両方の役割を果たす認定こども園への移行に際し、具体的な施策は。

答 市長 認定に向け、

市内のいくつかの私立幼稚園が神奈川県へ申請の準備を進めている。安心こども基金を活用するなど、県と連携し、申請する園に対し準備費用を支援する。

問 認定こども園の利

用者への支援の考えは。

答 こども未来部長

保育に欠ける児童の保護

問 厚木市の財政状況をどのように見通すか。

答 市長 市税収入の

落ち込みに伴う自主財源比率の低下や経常的経費の増加に伴う経常収支比率の上昇など、楽観できる状況にはない。市税収入は厳しい状況が続く。

●会計制度

問 会計制度をより明

瞭にするため、発生主義に基づく東京都方式の会

給食用食材から放射性物質が
検出された場合の対応は

民主クラブ 名切 文梨議員



問 給食用食材の放射線測定器を購入する際、1錠当たり40ベク以下の検出が可能な機器を選定するよう国から基準が示されている。測定結果が40ベク以上の場合の対応は。

答 教育総務部長 こ

の数値は、放射線測定器の購入の目安であり、今後、食品安全委員会等新基準値が設けられると聞くので、その基準値に合

計を導入してはどうか。

答 市長 システム導

入費や近隣市の状況などを考慮し、公会計制度の

充実を図っていく。

●若者への就職支援

問 国が推進する地域

若者サポートステーションを導入してはどうか。

答 市長 若者の社会

的自立や就労に向け、専門的な相談や継続的な支援などを神奈川県が進めている。本市も就職説明会事前相談や講座など各種事業を実施している。今後も関係機関と連携を図りながら、就労支援が充実するよう研究する。



関口・山際地区の
開発手法の検討は

あつぎみらい 松田 則康議員



問 関口・山際地区の開発手法については、国の都市計画運用指針にあるように、土地区画整理に限定せず、積極的に住民参加を促すため地区計画の提案制度を検討すべきではないか。

答 市街地活性化担当

部長 平成20年度から関係権利者や自治会の方々を含めて住民参加型で会議を開き、さまざまな開

道路整備5カ年計画における
荻野地区の現状と課題は

改革あつぎ 松本 樹影議員



問 第6次厚木市道路整備5カ年計画における荻野地区の道路整備の現状と課題は。

答 市長 幹線道路整

備計画として、平成24年度の完成を目標に横林上

飯山線の道路改良を進めている。また、みはる野入口交差点の改良工事は今年度末に完成の予定である。関係者に整備への理解と協力を得ることが課題と認識している。

●鳥獣被害対策

問 有害獣の追い払い

を強化するための新たな方法は考えているか。また、個人で獣害に対応しようとする農家の方などへの支援の考えは。

答 産業振興部長 平

成24年度は現在より強い



本厚木駅南口ロータリー。午前7時から8時のピーク時には、おおむねバス20台、タクシー40台、一般車両280台の利用があると言われる

を支える医療を病院が担うべきだと思う。今後の経営形態も含め、このような連携の考えはあるか。

答 宮台副市長 二・

五次医療圏の確立を担う病院の位置付けをした上で、現在の運営形態、診療形態として。今後柔軟な体制をとることが大事だと考えている。

●ごみ中間処理施設

問 新病院と建設時期が重なり、巨額の費用が必要となるが、財源確保の考え方は。

答 財務部長 一般廃

棄物処理施設建設基金を計画的に積み立てるほか、総合計画実施計画に位置付けて財源を確保する。そのほか、事業費の見直しなどにより対応する。

●厚木市立病院

問 予防医学を活用し、

病院が中心となって医療、保健、福祉、介護の各分野との連携を図り、生活

出しのほか、動物駆逐用

煙火の配布を検討する。

●本厚木駅南口

問 南口ロータリー整

備の今後の進め方は。

答 まちづくり事業部

長 朝のピーク時に、バスやタクシー、一般車両、横断者で混雑する状況が見受けられるので、横断歩道と停車帯を設置する案で警察と調整している。今後も交通事業者や警察と協議しながら進める。

●防災協力

問 市民から無償で提

供される災害用井戸は、各自主防災隊長の申し出を受けて水質検査を実施しているが、ほかに支援は考えられないのか。

答 協働安全部長 普

段から家庭で使用する井戸であり、災害時には助け合いの心から無償での提供をお願いしている。

委員会の審査

条例・補正予算など

——主な質疑と答弁、意見——

条例の制定・改正、補正予算、工事請負契約などの議案や陳情について、各委員会での主な質疑と答弁、委員の意見を紹介します。

市民福祉

○厚木市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について

問 病院事業に地方公営企業法を全部適用することに伴い、病院の基本方針や性格の変更はどのように行うのか。

答 病院事業管理者と開設者である市長が協議の上で決めていく。

問 公立病院は不採算部門を抱えており、病院の経営が悪化することも考えられる。その場合、市長、市議会、市民の意見は聞いてもらえるか。

答 病院をより効率的に運営するのが前提だが、公立病院としての役割があるため、原則としてこれまでと変わらない。

○厚木市斎場条例の一部を改正する条例について

問 火葬炉の使用料は、亡くなった方が12歳以上の場合、「市内1万

円、市外7万円」となる。無料だったものを有料にする政策的な根拠は何か。

答 公平性確保の観点から検討し、受益と負担の適正化を図っていく必要があることから、有料化の結論を出した。市民で組織した厚木市斎場施設運営検討委員会からも今後の流れとして、受益者負担は必要との意見があった。平成7年の調査では、無料のところは全国で18%だけである。

○厚木市暴力団排除条例について

問 条例の実効性はどうか。

答 第6条から第9条までの規定のほか、第13条で警察に照会できることを規定したことで、実効性を担保している。

問 他市の条例との内容の違いは何か。

答 基本理念に「暴力団との交際を厳に慎む」と明記したほか、第12条の「暴力追放旬間」や第14条の「点検等」の項目は、(仮称)厚木市暴力団排除条例設置検討委員会での意見やパブリックコメントを反映した特色ある内容である。

暴力団排除条例

審議の結果、賛成多数で可決。1月1日に施行されました。条例では暴力団と交際しない、協力しない、利用しない、恐れのない4つの「ない」を中心に基本的な考え方を定めています。市民の役割、市の取り組みは次のとおりです。

市民の役割

暴力団排除に積極的な役割を果たすよう努める。

市の取り組み

市の契約事務や給付金の交付から暴力団を排除する。また、公共施設について、暴力団の利益になる使用は許可しない。

環境教育

○厚木市立社会教育集会所指定管理者の指定について

問 企業には利益を上げたことに対する評価があるが、集会所も同じポイントで評価するののか。

答 地域の方々に管理していただいている施設と公募施設を同様の形で評価しているが、平成24年度に向けて評価方法の見直し、改善をする。

○平成23年度厚木市一般会計補正予算(第8号)所管科目

問 河川台帳整備事業費減は、三角点が移動し、測量できなかったというが、どのような状況か。

答 鳶尾山に基準となる三角点があるが、東日本大震災の影響で座標値が変わってしまった。三角点の下にある一級基準点、二級基準点、三級基準点

いる。そうした点では、我々市議会と陳情の方向性は一緒だと思う。今回の陳情項目については、現在協議している7項目の方向性が出た段階で、検討するか否かを決めている方法が一番良いと思うので、趣旨採択が妥当ではないか。

・市民の方が提案してくれたことは大変ありがたく思うと同時に、今後とも気を引き締めて議会改革に取り組んでいこうという思いである。

議会運営

○厚木市議会の改革を求める陳情

《委員の意見》

・議会改革については、石射元議長、田上前議長、小島議長の3代にわたり議会運営委員会に諮問され、議会の在り方検討会を設置し検討を進めてきたし、現在も取り組んでいる。また、広報広聴特別委員会では議会報告会の実施に向けて協議して

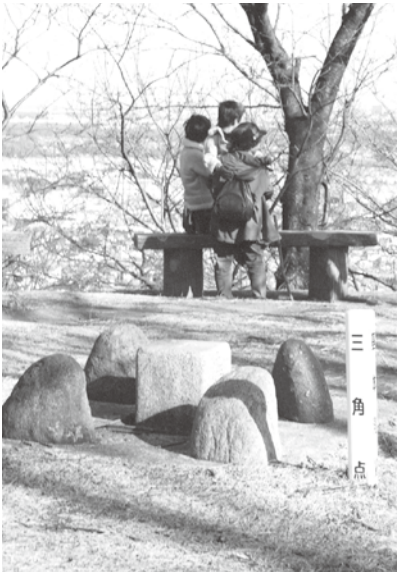
都市経済

○厚木市道路占用料条例等の一部を改正する条例について【所管条例】

問 電気、電話、ガスなどの事業者から入る道路占用料はいくらか。

答 今年度は、電力事業者から3500万円、NTTなどの通信事業者から8800万円、ガス事業者から4000万円を見込んでいます。水道の

るが、東日本大震災の影響で資材調達調整・労働力の確保などに時間を要し工期が延びている。この遅れにより、市が行う路面復旧工事が年度内に完了することが困難と判断したためである。



国土地理院が管理する一等三角点(鳶尾山山頂)

豆知識

議会審議

■請願・陳情の採択、趣旨採択

請願・陳情の内容について、願意が妥当で法令上、行財政上実現性があるよう場合には、議会として賛同することになり、議会の意思決定は、請願・陳情を「採択」する方法によりなされます。

また、願意は十分に理解できても、市の財政事情などから、当分の間は願意を実現することが不可能である場合などに、便宜的に「趣旨には賛成である」という意味の議決をすることがあり、その趣旨のみを取り上げることから、これを「趣旨採択」と呼んでいます。

本会議の審議結果

番 号	12 月 定 例 会 提 出 案 件	各会派の賛否 ○…賛成、●…反対									議決結果
		改 革	み ら い	公 明 党	共 産 党	市 政 ク	民 主 ク	み ん な	市 民	ネ ット	
議 案 第 70 号	専決処分の承認を求めることについて（平成23年度厚木市一般会計補正予算（第6号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議 案 第 71 号	専決処分の承認を求めることについて（平成23年度厚木市一般会計補正予算（第7号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議 案 第 72 号	厚木市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 73 号	厚木市暴力団排除条例について	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 74 号	厚木市病院事業企業職員定数条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 75 号	厚木市病院事業管理者の給与及び旅費に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 76 号	厚木市病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 77 号	厚木市部設置条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 78 号	厚木市職員定数条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 79 号	厚木市市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 80 号	厚木市斎場条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 81 号	厚木市道路占用料条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 82 号	厚木市下水道条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 83 号	厚木市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 84 号	厚木市スポーツ振興審議会条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 85 号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 86 号	厚木市立老人憩の家指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 87 号	厚木市文化会館指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 88 号	厚木市営自転車等駐車場指定管理者の指定について	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 89 号	厚木市荻野運動公園指定管理者の指定について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 90 号	厚木市勤労福祉センター指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 91 号	厚木市立社会教育集会所指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 92 号	厚木市営体育施設指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議 案 第 93 号	平成23年度厚木市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 94 号	平成23年度厚木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 95 号	平成23年度厚木市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 96 号	平成23年度厚木市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
議 案 第 97 号	平成23年度厚木市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	●	○	○	○	●	○	可決
陳 情 第 12 号	平成24年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情	○	○	○	●	○	○	○	●	○	採択
陳 情 第 13 号	平成24年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援を求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	○	●	不採択
陳 情 第 14 号	医師・看護師等の大幅な増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	●	○	●	不採択
陳 情 第 15 号	厚木市議会の改革を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
陳 情 第 16 号	「36協定」未締結の確認と、この労働基準法違反に対する厚木市の責任と措置を求める陳情	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択
陳 情 第 17 号	高松山古墳の本調査を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
陳 情 第 18 号	厚木市の保育園、幼稚園、学校給食で使われる食材の放射線量の基準値の見直しを求める陳情	●	●	●	●	●	○	●	○	○	不採択
陳 情 第 19 号	食品の放射線量測定器を市で購入し、子供が食べる前に保育園、幼稚園、学校給食で使う食材の放射線量検査を徹底することを求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
陳 情 第 20 号	子供に対する放射線量について厚木市独自の安全基準を設けるよう求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択

◎「陳情第15号 厚木市議会の改革を求める陳情」「陳情第17号 高松山古墳の本調査を求める陳情」「陳情第19号 食品の放射線量測定器を市で購入し、子供が食べる前に保育園、幼稚園、学校給食で使う食材の放射線量検査を徹底することを求める陳情」「陳情第20号 子供に対する放射線量について厚木市独自の安全基準を設けるよう求める陳情」の4件は、所管の委員会での審査結果が「趣旨採択」であったことから、趣旨採択することについて本会議で採決した結果を掲載しています。

◎平成23年11月29日および12月21日議決時の会派構成など

※議長…小島一郎、副議長…川口仁

※会派表記、正式名称、議員数、所属議員（ ____は代表者）

改革…改革あつぎ(7):石井芳隆、松本樹影、松前進、高田浩、小島一郎、太田洋、徳間和男 みらい…あつぎみらい(7):松田則康、瀧口慎太郎、渡辺貞雄、難波達哉、越智一久、神子雅人、沼田幸一
公明党…公明党厚木市議員団(4):寺岡まゆみ、遠藤浩一、川口仁、田上祥子 共産党…日本共産党厚木市議員団(2):釘丸久子、栗山香代子 市政ク…市政クラブ(2):石井恒雄、井上敏夫
民主ク…民主クラブ(2):名切文梨、古川環 みんな…みんなの党(2):井上武、泉修 市民…あつぎ市民の党(1):奈良握 ネット…神奈川ネットワーク運動(1):内川由喜子

2月定例会などの予定

2月定例会開催予定日

●本会議

2月22日(水)・23日(木)…議案等質疑
2月29日(水)～3月2日(金)…一般質問
3月16日(金)…委員長報告・討論・採決

●常任委員会

3月5日(月)…総務企画 3月6日(火)…市民福祉
3月7日(水)…環境教育 3月8日(木)…都市経済

※開会は原則、午前9時。本庁舎5階ロビーで傍聴の受け付けをします。

特別委員会開催予定日

●厚木市立病院の整備・運営に関する調査研究特別委員会…3月16日(金)

●広報広聴特別委員会…3月16日(金)

※開会は本会議などの終了後。本庁舎5階ロビーで傍聴の受け付けをします。



採決時の様子

市議会インターネット中継

本会議・常任委員会・特別委員会などの生中継と録画中継を実施しています。ご覧になるには、

第1回

議会報告会を開催

■5月13日(日)午後1時30分～3時

厚木市荻野運動公園 会議室

■5月18日(金)午後7時30分～9時

厚木市文化会館 集会室

議員が平成24年度予算の審議経過などを報告するほか、市民の皆さまと意見交換を行う予定です。詳細は5月1日号でお知らせします。